

産禅洞だより

■ 岐阜環境医学研究所・産禅洞診療所
 ● 呼吸器疾患・整骨治療・漢方相談
 診 察 日：月曜・木曜・金曜
 受付時間：9:00～12:00
 〒502-0017 岐阜市長良雄雄878-16
 IP Tel:058-295-9545
 FAX:058-296-3903
 E-mail:zazendoh@ccn.aitai.ne.jp
 http://zazendoh.town-web.net/
第117号 2013.12.1.
 毎月1回発行 産禅洞診療所 松井英介

秘 密 ?



松井英介

「適切な経路を示してくれれば、被曝は防げた」。福島県浪江町の馬場町長は訴えました。11月25日福島市で開かれた特定秘密保護法案の地方公聴会での発言です。この公聴会では、七人の公述人全員が反対または拙速はよくないとの意見を述べました。東電原発事故で政府の情報公開が遅れたことへの不信感強く、「知る権利」をさらに制限する法案への批判が噴出したのです。

ところが、同じ25日の夜、自民党と公明党は衆院国家安全保障特別委員会の理事会で、26日に衆院本会議を開くことを強引に決め、翌日の本会議でこの法案を強行採決しました。公聴会とは、一体何だったのでしょうか？

「全体主義につながりかねないという恐れを抱く」と、前福島県知事の佐藤栄佐久さんは、次のように述べています。「私は知事在任の途中から、原発に対して批判的な態度をとるようになった。国や東京電力に、都合の悪いことを隠そうとする体質が見え始めたからだ。東電は原発内で起きたトラブルの情報を速やかに地元に伝えず、公開しようとしなかった。原発の問題を指摘する内部告発も、東電と経済産業省に握りつぶされようとしていた。その体質は、福島第一原発事故を経た今でも変わっていないと感じる」(2013.11.26付中日新聞)。

全体主義といえば、ハンナ・アーレントの著作「全体主義の起源1、2、3」(1951原著英語初版、1955年ドイツ語版、1974大久保和郎、大島かおり訳、みすず書房)が有名です。アーレントは、最近日本でも公開された映画「ハンナ・アーレント」(2012、マルガレーテ・フォン・トロッタ監督)によって、広く注目を集めています。「全体主義の起源3」第3章の最後(P.267)を、彼女は次のように締めくくっています。

「政治的・社会的・経済的な困難が人間らしいやり方で改善できないように見えるとき、全体主義の誘惑はかならず現れて来る。それは、全体主義的政権没落の後にも充分生き残るだろう」。

「自分は指示されたことを忠実に実行しただけだ」。イェルサレムの公判で、ナチス高官のアイヒマンは終始こう主張します。この裁判を傍聴したアーレントは「イェルサレムのアイヒマン—悪の陳腐さについての報告—」(1963年英語初版、1974年大久保和郎訳、みすず書房)を書き上げます。

今こそ、日本列島を覆い私の中にも巣食う「悪の陳腐さ=凡庸な悪」と向き合うときではないでしょうか。